愛媛県大洲市における森林環境譲与税の活用について

■ 活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	310,379	119,481	429,860	78%	主伐のモデル的な推進、担い手の確保育成対策等
譲与額（千円）	434,439	119,088	553,527		

■ 令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（千円）		主な事業内容
			うち森林環境譲与税	
森林を育む	・意向調査 ・森林整備 ・国県事業への上乗補助	69,632	67,612	各種森林整備事業、ハゼの細道プロジェクトのほか、令和７年度は愛媛県植樹祭を大洲市内で開催した。
担い手を育む	・担い手確保 ・林業機械の導入支援	14,302	14,302	林業就業者に対する支援や、自伐林家、認定林業事業体への林業機械の導入支援を行った。
林業を育む	・学習机・椅子の制作 ・木製椅子の制作	25,465	24,465	市産材を活用した学習机・椅子を制作し、市内の小中学校に配備するほか、長浜港湾に木製遊具等の整備を行った。
その他		18,282	13,102	地域林政アドバイザー制度の活用、肱川流域林業活性化センターへの支援等を行った。
合　　計		127,681	119,481	

■ 今後の実施計画

主伐のモデル的な推進、担い手の確保育成対策

主伐の取組をモデル的に実施するとともに、主伐に必要となる人材の確保育成を図る。

①公共造林支援事業の拡充

公共造林支援事業の補助対象に主伐を加え、主伐をモデル的に推進する。



②担い手の確保育成対策

主伐を推進するために必要となる造林作業の担い手を確保育成している任意団体「YAMATO」の活動を支援する。



広葉樹林の整備・更新及び資源の利活用

第２期大洲市森林経営管理事業等実施計画に基づき、次のとおり広葉樹林の整備・更新及び資源の利活用を行う。

①放置林対策及び乾しいたけ生産者への支援

放置された広葉樹林を整備・更新し、災害に強い森林づくりを推進するとともに、高齢化が進む乾しいたけ生産者への支援（原木の供給）を行う。



②ハゼの細道プロジェクト

里山の景観保全及び新規林作物の定着を目的に、ハゼの木を育成する。

